

第2回学校運営協議会

令和8年7月14日（火）
朝霞第五中学校 図書室

1 開会

2 校長あいさつ

（傍聴人の確認）

3 1学期の教育活動の実施状況

4 協議

5 質問

6 閉会

朝霞市部活動 地域展開ニュース⑤



令和8年7月
朝霞市教育委員会

令和8年度第1回部活動在り方検討会議を開催しました。

昨年度末に、朝霞市部活動の今後の方向性を、市のYouTubeチャンネルを活用してお伝えするとともに、市内中学校5校の新入生保護者説明会にて事務局から直接ご説明を致しました。

今年度は、国からも示されているとおり、令和10年度から本市の休日部活動を完全に地域展開することを目指し、具体的に検討していく段階です。

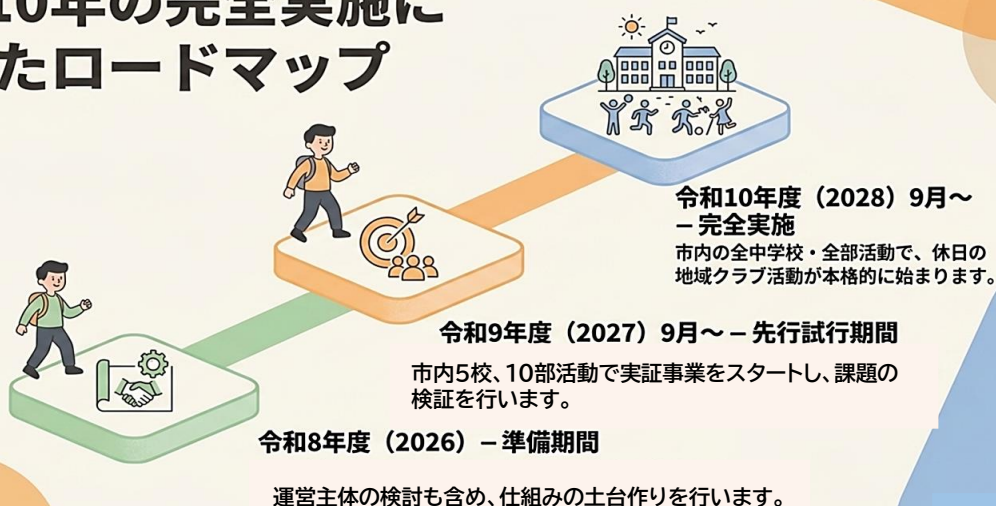
そこで、令和8年6月に開催された令和8年度第1回部活動在り方検討会議において、以下の内容について検討しました。

- ・令和8・9年度を準備期間とし、現状の部活動の体制は維持しながら、休日部活動地域展開に向けて、仕組みづくりや制度の設計を丁寧に行っていくこと。
- ・令和9年度に市内5校の中学校の中から2部活ずつ選定し、休日地域展開の実証事業を行うこと。（休日のみ選定された部活動に指導者を派遣することを想定）
- ・国や補助金の活用も視野に入れ、公費での部活動支援を事務局として計画していくこと。

検討した内容を踏まえ、令和10年度に向けた、下記のようなロードマップを作成いたしました。学校・地域・行政が一体となった、朝霞市の部活動改革が進められるよう、今後も協議を重ねていきます。

今後の朝霞市部活動地域展開 ロードマップ

令和10年の完全実施に向けたロードマップ





朝霞市立朝霞第五中学校

目指す学校像

一人一人のよさや可能性を伸ばし、未来に向かって、学び合い、高め合う学校

学校教育目標

- ・進んで学習する生徒
- ・人の気持ちがわかる生徒
- ・自ら体を鍛える生徒



本年度の重点目標

「主体的に問いを立て、協働的に探究する生徒の育成」

～総合的な学習の時間を基盤とした探究学習の充実を通して～

朝霞第五中学校の特色

生徒一人一人にきめ細やかな教育活動の実践

数学・英語の授業で、少人数指導やティームティーチングなど個に応じた指導の実施

(朝霞市教科支援員を数学・英語各2名、計4名配置)

朝学習・放課後のチャレンジ学習による基礎・基本の定着を図る指導の実施
学力向上のためのステップアップ教室を土曜日及び長期休業中に開催

(年間30回程度)

部活動(10の部活)の指導の充実

野球部 サッカー部 男子ソフトテニス部 女子ソフトテニス部
卓球部 男子バスケットボール部 女子バスケットボール部
女子バレーボール部 美術部 吹奏楽部

特認校生徒の自転車通学を許可(必須:ヘルメット着用・定期点検・保険加入)

※但し、朝霞第三小学校区の生徒を除きます。

(内間木地区からは、自転車通学可)

特認校制度を実施している朝霞第五中学校における朝霞市立中学校自由選択制(以下自由選択制とする)について

- ① 希望申請期間(特認校制度・自由選択制とも)
令和8年10月19日(月)～10月30日(金)
- ② 朝霞第五中学校区以外からの募集人数
新1年生 10人(特認校制度・自由選択制あわせて)
新2年生 10人(特認校制度のみ)
新3年生 10人(特認校制度のみ)
- ③ 特認校制度の説明会
説明会は動画配信で行います(詳細は後日お知らせします)
- ④ 学校公開のお知らせ(特認校制度・自由選択制)
期間 令和8年10月26日(月)・29日(木)・30日(金)
11月2日(月)・4日(水)
公開時間 午前8時50分～午後4時30分
- ⑤ 特認校制度を実施している本校では、自由選択制で入学しても生徒は全て特認校制度での入学・転入になります。

【市内全ての小学校から本校の新1年生に入学できます。本校では、特認校の制度がありますので新2年生、新3年生も転入できます。】

本年度の基本方針

進んで学習する生徒(知)

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現

人の気持ちがわかる生徒(徳)

- 多様な価値観と協働する力の育成
- 自他の生命の尊重
- 公共の精神の育成

自ら体を鍛える生徒(体)

- 体力の向上
- 困難を乗り越え、ものごとを成し遂げる力の育成
- 規範意識の向上
- 防災・安全意識の向上



★住所 〒351-0031

朝霞市大字宮戸1580

★電話 048-471-2236

★ホームページアドレス

<http://www.asakadai5chu.city-asaka.ed.jp/>

QRコード



朝霞第五中学校

